

水産都市・大船渡市の復活へ 仮設事業施設第1号 ～『永沢21番地仮設店舗』～

【 岩手県大船渡市大船渡町永沢21番地地区 】

名 称 : 大船渡市大船渡町永沢21番地区仮設事業所
所 在 地 : 岩手県大船渡市永沢21番3他
種 別 : 仮設店舗、仮設作業場
延床面積 : 310㎡
入 居 者 : 津波被害が激しい大船渡市内の被災事業者が入居。鮮魚卸売業等
区 画 数 : 4区画
建物構造 : 軽量鉄骨造 1階建て
事業開始 : 平成23年8月29日
完 成 : 平成23年10月14日

岩手県大船渡市は水産拠点都市として発展してきたが、三陸沿岸部の他都市と同様に、津波で壊滅的被害を受けた。地域の復興へ向けて、大船渡市は、多数の仮設施設により商店、工場などを早期に再開することを構想している。

大船渡市は、魚市場前の永沢21番地地区に、4区画により構成される仮設店舗を計画し、中小機構に要望した。平成23年10月14日に建物工事が完成し、鮮魚出荷や包装品販売などを主な業務としている4事業者が連携して事業を再開するために入居した。

